

イタリアの歴史的邸宅、ヴィラ・メディチ・ジュリーニで学ぶ9日間。

講師



フルート／アンサンブル
ラッファエーレ・
トレヴィザーニ
Raffaele Trevisani

ミラノ音楽院卒
2017年モスクワ・コンセルヴァトワール
国際フルートコンクール審査員



ピアノ／講義
パオラ・
ジラルディ
Paola Girardi

ミラノ市立音楽学校
クラウディオ・アッパード
主任ピアノ教師



フルート／通訳
段田尚子
Naoko Tada

第4回日本フルートコンベンション
コンクールアンサンブル部門金賞受賞
上野学園高等学校及び大学講師

フルート&ピアノ フルートと室内楽のための セミナーinミラノ

研修期間[9日間] 2020年2月22日(土)～3月1日(日)

イタリア・ミラノで、フルーティスト及び、ピアニストのためのセミナーを開催します。

音楽を学習中の学生の方々には、イタリア文化と伝統に触れながら、
国際的に活躍している経験豊富な教師陣に学び、大きなステップアップとなる9日間。

会場はイタリア北部のミラノとコモ湖の間に位置する歴史的な邸宅、

Villa Medici-Giulini (ヴィラ・メディチ・ジュリーニ)。

所属されている貴重な鍵盤楽器、ピアノ、ハーブシコードの音も
体感できる特別な学びの場となります。



Villa Medici-Giulini

ヴィラ・
メディチ・
ジュリーニ



数々のヴィラ(別荘)
を所有したルネサンス期
の大富豪メディチ家が、17世
紀にイタリア北部のミラノとコモ湖
の間に位置するプリオスコに
造った別荘。音楽を楽しむた
めに作られた、とても贅沢な別荘
です。モーツァルトやシューベルトが実際
に使用した歴史的な楽器が保存されて
いるほか、17世紀の프레스コ画が残る部
屋や、演奏を披露できる舞台もあります。



《講師プロフィール》



ラファエーレ・トレヴィザーニ (フルート、アンサンブル)

ミラノ音楽院を卒業し、モスクワ室内管弦楽団をはじめとする数々のオーケストラでソリストを務める。世界最高峰のフルート奏者である音楽界の巨匠、サー・ジェームズ・ゴールウェイの弟子としても知られる彼は、「現代の最も優れたフルート奏者だ」とゴールウェイより最大級の賛辞を受けています。ミラノでコンサート活動を精力的に行う他、ミラノ市立音楽学校クラウド・アップワードにて後進の指導にあたっている。これまでに、日本をはじめ、アメリカ、カナダ、南アメリカ、ロシア、南アフリカ、イギリス、スペイン、ドイツ、ポーランド、スイス、トルコ、イスラエルなどイタリア国外の著名な音楽施設でソロ活動をしてきた。世界の音楽祭からの招聘も多くあり、またマスタークラスにも世界の多くの国から招聘されフルート奏者への指導を精力的に行っている。2017年モスクワ・コンセルヴァトワール国際フルートコンクールなどの高名な国際コンクールの審査員も務めている。現在、ジェームズ・ゴールウェイ氏が所有していた、ムラマツ14Kフルートを愛用している。



パオラ・ジラルディ (ピアノ)

ミラノ市立音楽学校においてルチア・ロマーニニ・マルツォラーティに師事、1978年17歳の若さでピアチェンツァ・ニコリーニ音楽院を卒業。イタリア、国外の国際コンクールをはじめ、若手ピアニストのためのコンクールにおいて数多く受賞している。ソリストとして数多くの演奏会に出演し、2年間にわたりミラノ・アンジェリク室内楽団、そしてミラノ・リッタ劇場オーケストラと活動を共にする。今は、室内楽に活動の比重を置いている。著名な演奏家である、マクス・ラリュエ、ランソン・ウィルソン、そしてイタリア国内外においてピアノ伴奏を務めたヴァイオリニストのイリヤ・グラーベルトとの共演がある。デュオを組んでいるラファエーレ・トレヴィザーニとともに、定期的に演奏活動を世界各地で繰り1980年より、ミラノ市立音楽学校クラウド・アップワードにおいて主任ピアノ教師として教鞭をとっている。



段田尚子 (フルート)

多感な時期に関西及びニューヨークで過ごす。上野学園大学器楽学科フルート科を卒業。在学中、第4回日本フルートコンベンションコンクールアンサンブル部門金賞受賞。アメリカ合衆国アスペン音楽祭に奨学金を得て参加。桃華楽堂にて御前演奏。第63回読売新人演奏会出演。イタリアのミラノ市立音楽院ボストディプロマコース修了。ウンブリア音楽祭など、イタリア各地でデュオリサイタル、室内楽コンサートに出演。帰国後は演奏活動の傍ら、上野学園高等学校及び大学にて後進の指導に力を注いでいるほか、銀座十字屋ハープ&フルートサロンの講師も務める。2015、2017、2018年イタリアフルート協会の招聘により、サレルノ大学で開催されたフルートセミナーFALAUT CAMPUSの講師を務める。リサイタルシリーズ「様々な空の下で」を開催する。伊・英でのレッスン通訳、翻訳、フルート雑誌への寄稿など、幅広く活躍する。紀要論文に「イタリア音楽研修旅行の試みーフルート専門生の表現及び鑑賞の実践的な経験の場としてー」がある。これまでに野口龍氏、ラファエーレ・トレヴィザーニ氏に師事。



《セミナー内容》

① レッスン

[午前]個別対応の基本的な実技技術レッスン
[午後]室内楽レッスン、特別講義

② 所蔵楽器体験 (鍵盤楽器、ピアノ、ハーブシコード)

作曲家に関連するさまざまな楽器の音を体験することができます。

③ フルートとピアノのリサイタル (セミナーの初日)

④ 受講生の演奏発表

受講生のグループごとのアンサンブル演奏発表を最終日に行います。
フルート演奏にはミラノ大学 (Civica Scuola di Musica) の学生も参加します。

《スケジュール》

	日程	内容
1	2月22日 (土)	日本発 (成田) ミラノ到着、入国手続き後、ヴィラへ
2	2月23日 (日) - 2月26日 (水) 4日間	(ヴィラ・メディチ・ジュリーニ宿泊) フルートとピアノ / フルートと室内楽のためのセミナー in ミラノ
5		
6	2月27日 (木)	終日自由行動 (ヴィラ・メディチ・ジュリーニ宿泊)
7	2月28日 (金)	ミラノへ移動。ミラノ市内観光 (ミラノ市内ホテル宿泊)
8	2月29日 (土)	出発まで自由行動。専用車で空港へ
9	3月1日 (日)	日本着

《研修旅行費用》*最小催行人数8名

299,000円 (※セミナー受講料は含まれません)

(含まれるもの)

- ・東京からミラノまでの往復航空運賃 (経由便)、燃油・諸税
- ・ミラノ到着空港からセミナー会場までの往復送迎費用
- ・宿泊費

Villa Medici-Giulini (7泊) 各部屋にピアノ設置あり
ミラノ市内ホテル (1泊) 2人1部屋利用料金

※シングル利用の場合は追加料金がかかります

- ・食料料金：毎朝食、セミナー発表演奏終了後の夕食

(含まれないもの)

- ・個人的費用、昼食代、夕食代
- ・海外傷害保険費用
- ・お土産などを含む個人観光費用など
- ・国内移動費用

《受講料》540ユーロ (聴講料250ユーロ)

*現地で現金でお支払いください。

《お申込金》38,000円 (研修旅行費用に充当されます)

《申込締切》2019年10月30日 (水)

《お申込み》fnakanishi527@gmail.com (オフィス フジコ) まで メールで下記情報をお送りください。申込書をお送りします。

氏名、現住所、電話番号、パスポート (有・無)

《企画・問い合わせ先》オフィス フジコ (中西) TEL: 090-4722-0316 Mail: fnakanishi527@gmail.com